

なぜなに県連

このコーナーでは、県連の活動をより良く知ってもらうために、Q&A形式で紹介していきます。

Q1 4Hクラブ（農業青年クラブ）とは？

A 日本農業を支える20～30代の農業青年を中心とする組織です。現在、日本全国に850クラブがあり、世界的にも存在するグローバルな団体です。農家向けの講習や異業種との交流会を通して見識と人脈を広めつつ、バーベキューや旅行などで仲間と親睦を深めながら自分磨きを出来るように活動しています。

4Hの意味

農業の改良と生活の改善に役立つ腕（Hands）を磨き

科学的に物を考えることのできる頭（Head）の訓練をし

誠実で友情に富む心（Heart）を培い

楽しく暮らし、元気で働くための健康（Health）を増進する

という、4つの信条の頭文字を総称したものです。

Q2 県連（茨城県農業研究クラブ連絡協議会）ってどういう組織？

A 茨城県の農業をより良くするために、各地域の4Hクラブから選出された理事が様々な企画、運営を行っている組織です。活動の中心としては

異業種交流会や情報交換、勉強会など、人脈作りや若手農家のスキルアップに繋がるようなイベントを企画運営しています。また、各4Hクラブが情熱を持って取り組んでいるプロジェクト活動の成果を発表してもらう場として、プロジェクト実績発表会の運営も行っています。

普段の理事会の雰囲気は、和気あいあいと雑談を挟みつつ、運営活動に取り組んでいます。

農業で新しい情報が欲しい、人脈を広げたい、こんなことをやって欲しい、と思った方は是非ともご参加頂けたら嬉しいです！お問い合わせは6ページにて！

Q3 具体的にどんなことをやっているの？

A 毎月1回の理事会を行っています。場所は笠間市にある茨城県農業総合センターです。

今年は各地域クラブの代表者を集めた意見交換会「茨城4Hアグリトーク」というイベントを主催しました。

また、関東ブロックプロジェクト実績発表会の開催担当県だったため、準備から運営までを行いました。

次は1～2月に開催します茨城県農業青年プロジェクト実績発表会の運営について準備を進めています。